

「2020TDM 推進プロジェクト」で本学学生・廣田海洋くんのマークが採用されました！

東京都では、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会期間中の交通混雑緩和に向けて、交通需要マネジメント(TDM、Transportation Demand Management)を「2020TDM 推進プロジェクト」として実施しています。

この度、「2020TDM 推進プロジェクト」の普及啓発に役立てる取組の一環として、シンボルマークデザイン案の募集があり、応募作品の中から厳正な審査の結果、本研究科菊竹雪教授の研究室所属である廣田海洋さん(博士前期課程 1 年)のマークが採用されました。

廣田さんからは受賞の喜びと共に、「思わず微笑んでしまう親しみやすさを目指しました。マークをより多くの方に知ってもらい、交通混雑緩和に向けた取り組みへの理解の助けとなることを願います。」とのコメントをいただきました。

本デザインマークが社会に広がることにより、「2020TDM 推進プロジェクト」理解啓発の一助となることを我々も期待しています。

「2020TDM 推進プロジェクト」HP：<https://2020tdm.tokyo/>



プロジェクトに登録いただいた企業や団体を「TEAM」として、線の間で名称等を記載できるスペースを設けています。

猪熊純子東京都副知事\*ご出席のもと、  
3月18日に行われた表彰式の様子

※令和元年6月30日付けで東京都副知事を退任し、現在は東京都参与